

“奇跡”が起きた!! でも、これは、偶然ではない



山口大学医学部附属病院

古川 裕之 Hiroyuki FURUKAWA

2012年9月10日は忘れられない日になると思う。

15時少し前、机の上の電話が鳴った。急いで取り上げると、病院長からだった。電話の向こうから、「14人の薬剤師増員が認められました」との声が聞こえた。“奇跡”が起きた。「ありがとうございました」としか、言葉は出なかった。

10人増員要求資料を提出したのが2012年2月。病院機能評価（Ver. 7）対応を含めて再検討するよう指示を受け、7月の病院長ヒアリングに臨んだ。その結果、最優先項目として大学本部に提出することが決定。その後、何度か資料の修正と追加を求められ、結局、病棟薬剤業務対応10人と病院機能評価（ハイリスク注射薬混合）対応2人の計12人の増員要望になった。

やるべきことはすべて済ませた。結論が出る8月30日を待った。ところが、当日、緊急の検討課題が発生して、薬剤師増員の検討は延期。ガクッと、力が抜けた。

新たな検討日は9月3日に決定。翌4日にお祝い会まで設定し、朗報が届くのを楽しみに待った。しかし、この日も結論は出なかった。すーっと力が抜けた。代わりに、新たな宿題が発生し、次の検討日（10日）に向けて総務課担当者対策を練った。ここで、薬剤部は女性が多いので結婚退職、出産や産休の可能性が大きいとの理由で、算定要件を維持できるよう12人から14人の増員に変更することになった。予想外の2人追加に、いい風が吹くのを感じた。

そして、9月10日。ようやく、“14人増員”が決定。長い2週間だった。今回の増員獲得までの2年間、スタッフに何度も計画を説明し、意見交換をしながら準備を重ねてきた。モデル病棟での実績を数値化して、具体的に理解しやすい資料作りも心がけた。だから、今回の“奇跡”は、けっして偶然ではない。一緒に進んでくれたスタッフと、ご理解とご支援をいただいた病院長はじめ関係者の皆様に、心から感謝している。

入院基本料等加算に含まれる病棟薬剤業務は、“個別評価”の薬剤管理指導業務とは異なり、“体制評価”なので全病棟・全入院患者が対象とある。このため、段階的な拡大ではなく、一気にスタートする必要がある。

浮かれている間もなく、薬剤師採用計画を進めなければならなかった。9月14日の採用試験には10人が受験し、全員が合格レベルに達していたので、ひと安心。次のステップは、欠員3人を加えた計7人の薬剤師を来春までに揃えること。続いて、17人を短期間に育て上げるための教育プログラムを用意すること。さらに、2013年12月までに業務を軌道に乗せること……。次から次と、高いハードルが続く。

年頭に、「チャレンジ精神とSMILE（笑顔）を忘れずに、スタッフ全員の力を合わせて進んでいこうと思っています。そして、12月の忘年会では、大声で“乾杯”したいものです」と、薬剤部ホームページのあいさつ文を締めくくった。今年の忘年会では、美味しいお酒が飲める。

おそらく、来年は、今年以上に大変な1年になりそうだ。来年もまた、SMILEを忘れずに、スタッフと一緒にチャレンジを続けなければならない。もちろん、この“奇跡”を楽しみながらだけ……ね。

PICK UP

■ 総説	CGMからみた病状評価と糖尿病薬の使い方	西村 理明	1437
■ シリーズ	薬剤師に必要な精神疾患の基礎知識 第3回 双極性障害	中島振一郎 他	1445

巻頭言	"奇跡"が起きた!! でも,これは,偶然ではない	古川 裕之	1417
-----	--------------------------	-------	------

	平成24年度第3回理事会議事録		1421
--	-----------------	--	------

日病薬だより	平成24年度第4回理事会開催		1423
--------	----------------	--	------

	部・委員会報告/行事予定/会務日誌		1423
--	-------------------	--	------

	広島県東部地区基幹3施設における抗菌薬使用量と施設背景因子の関連性の検討	土井久美子 他	1449
--	--------------------------------------	---------	------

	持参薬の代替薬切替え処方状況と降圧薬の代替薬による血圧・脈拍の変化	村上 緑 他	1455
--	-----------------------------------	--------	------

	診察前面談と電話による服薬支援「XELOX療法サポート」の有用性	蔵王 なお 他	1461
--	----------------------------------	---------	------

論文	ベイズ・メタ解析を用いた進行性胃がんに対するS-1併用療法と5-FU併用療法の臨床評価	伊與田友和 他	1467
----	---	---------	------

	オキサリプラチン末梢静脈投与時に発現する血管痛様症状に対する温罨法および輸液加温法の効果	原口 久義 他	1471
--	--	---------	------

	制吐薬適正使用ガイドライン準拠による制吐療法の評価ー遅発性悪心・嘔吐の制御ー	村上 通康 他	1477
--	--	---------	------

	インフルエンザ院内感染対策における予防投与の意義	砂川 智子 他	1483
--	--------------------------	---------	------

	慢性骨髄性白血病の分子標的薬治療における保険薬局の問題点	細矢 和久 他	1489
--	------------------------------	---------	------

研修報告	第15回CRC養成研修会を主催して	豊崎 佳代	1493
------	-------------------	-------	------

	第15回CRC養成研修会を受講して	関口 康子	1495
--	-------------------	-------	------

話題のくすり	インダカテロールマレイン酸塩	富井 啓介	1503
--------	----------------	-------	------

病院紹介	時代を先取りし,地域に開かれた病院へ	高畑 英信	1509
------	--------------------	-------	------

Do you know?	プロモーションコード	渡邊 一則	1459
--------------	------------	-------	------

	RMP	大林 雅彦	1481
--	-----	-------	------

